

令和8年6月22日

新規

市内郵便局とクーリングシェルターの協定を締結

～ 熱中症から身を守るために ～

市内郵便局（9局）とクーリングシェルター（暑熱避難施設）に係る協定書を締結します。

- ・年々気温が高い日が増えており、これに伴い熱中症で救急搬送される方や死亡に至る痛ましい事故も増えています。
- ・この度、郵便局の御協力の下、各地区にある郵便局がクーリングシェルターとなることで、それぞれの地域で酷暑から避難できる場所ができました。

日時

・6月25日（木） 午前9時00分～

場所

・宮津市役所 応接室

内容

- ・クーリングシェルター協定式
相手方：宮津市内郵便局側代表
日本郵便株式会社 天橋立郵便局 局長 河嶋 洋文

その他

- ・熱中症による救急搬送数
近年9万人以上、2025年は初めて10万人を超えた（100,510人）
- ・熱中症による死亡
近年1,500人程度（自然災害は100～200人）、2024年は2,160人（過去最多）

【担当者のコメント】

- ・クーリングシェルターの協定書を民間事業者と結ぶのは、宮津市では初めてです。
※既設は、市の施設（宮津市立図書館、みやづ歴史の館）のみです。
- ・市内の郵便局とは、マイナンバーカード交付更新業務（市民環境課）や地域における協力に関する協定（総務課）及び地域包括協定（総務課）などで業務連携をしています。
- ・近年の熱中症による搬送件数
R7：市内で搬送12件、市在住の方11件
R6：市内で搬送35件（ブルーインパルスの影響で増）、市在住の方13件

お問い合わせ先

市民環境部 / 市民環境課 / 環境衛生係

TEL：0772-45-1617